

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

			担当課	企画政策課		
計画 (PLAN)	事業名	白岡市人口ビジョン及び白岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定業務				
	事業目的	本市の特性を踏まえ、「安定した雇用」、「新たな人の流れ」、「地域の活性化」という好循環を生み出すための「白岡市人口ビジョン」及び「白岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費		
		9,741千円	9,712千円	-		
		事業費の内容	有識者会議委員報償費、通知等郵送費、計画策定業務委託料			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標	-			
基本施策		-				
主な施策と取組		-				
実施内容 (DO)	事業内容	①白岡市人口ビジョンの策定 ②白岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定				
	実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○白岡市人口ビジョン等の策定に向けた有識者会議、創生本部会議等の開催 ○市民アンケート調査の実施(各2000人) <ul style="list-style-type: none"> ①将来設計に関するアンケート調査 ②まち・ひと・しごとに関するアンケート調査 ○パブリックコメントの実施 ○成果物(印刷部数) <ul style="list-style-type: none"> ①人口ビジョン(200部) ②創生総合戦略(200部) ③計画概要版(5000部) ○人口ビジョン等の周知 <ul style="list-style-type: none"> ①平成28年3月定例議会に報告 ②広報しらおか5月号で特集 ③市公式ホームページに計画書を掲載 				
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
				達成	おおむね達成	十分ではない
		-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-
改善 (ACTION)	検証課題	市の人口動向、産業別の就業状況等をしっかりと把握し、将来人口推計の分析を行った。 市が抱える課題の解決に向けた計画の策定ができた。 人口ビジョンの実現を図るため、総合戦略に位置づけられた施策の確実な実行と、マネジメントサイクルに基づく検証及び計画の見直しを行う。				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

			担当課	商工観光課		
計画 (PLAN)	事業名	特産品開発事業				
	事業目的	特産品の開発を通じて市の魅力を市内外に発信するとともに、商工業の振興、消費者の購買意欲の拡大及び地域の活性化を推進する。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費		
		108千円	108千円	2,346千円		
		事業費の内容	講演会講師報償費、市特産品購入費(参考資料)			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標	基本目標3 職住近接によるゆとりある生活を実現する			
基本施策		3-1 産業の育成・支援				
主な施策と取組		産業の育成支援				
実施内容 (DO)	事業内容	市の新たな特産品の開発や販路開拓、広報宣伝等を行う。 市内の商工・観光関係者、公募による市民などで組織する検討委員会を設置して幅広い意見を取り入れながら、包括連携協定を締結した女子栄養大学などと産官学の連携により、特産品開発等の推進を図る。				
	実施状況	<p>○女子栄養大学と包括連携協定を締結し、同大学の教授による「売れる商品づくり」の講演会を実施した。</p> <p>○特産品の開発に関する検討委員会の設置について検討を行った。</p>	 			
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
	新たな特産品の開発候補案件	5件	0件	達成	おおむね達成	十分ではない
					○	
改善 (ACTION)	検証課題	<p>特産品の開発に当たり、大学との連携、関係機関・一般市民等による委員会の立ち上げなどの検討に時間を要したため、開発商品の検討までには至らなかった。</p> <p>しかしながら、包括連携協定を締結した女子栄養大学の教授をお招きし、「売れる商品づくり」をテーマに講演会を実施したことで、市内で特産品を販売している事業者や市民の方に対し、商品開発における現状、難しさや楽しさを理解してもらった。</p>				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

				担当課	農政課
計画 (PLAN)	事業名	6次産業化推進事業			
	事業目的	魅力ある農業の振興を図り、農業後継者の育成・確保や新たな担い手の育成を図る。			
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費	
		6,861千円	6,861千円	2,000千円	
	事業費の内容	農産物を使用した新商品開発に関する委託料、加工効率化及び販売促進のための備品購入費			
総合戦略 の位置づけ	基本目標	基本目標3 職住近接によるゆとりある生活を実現する			
	基本施策	3-1 産業の育成・支援			
	主な施策と取組	産業の育成支援			
実施内容 (DO)	事業内容	「白岡市新しい食品開発研究会」において本市の農産物を活用した新商品の研究開発を行い、販路の確保・拡大を進めることにより、本市農業の6次産業化を図る。			
	実施状況	<p>○研究会の開催(8回)</p> <p>○本市産の農産物を使用した食品の試作を5種類行った。</p> <p>①キウイフルーツ ②トマトドレッシング ③ライスコロッケ3種(肉味噌、トマト味噌) ④甘酒 ⑤漬物(塩麴、醤油麴の漬物)</p> <p>○埼玉県農商工連携フェアに試作品を出展し、市の周知及び味等のリサーチを行った。(平成28年2月)</p>			
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況	
	農産物直売所の売り上げ	3.2億円	3.4億円	達成	おおむね達成 十分ではない
改善 (ACTION)	検証課題	<p>白岡味彩センターの売り上げは目標を上回った。</p> <p>ライスコロッケの味の改良や新規の加工品の検討などを行う必要がある。また、商品化に向けてパッケージのデザインを検討する必要がある。</p>			

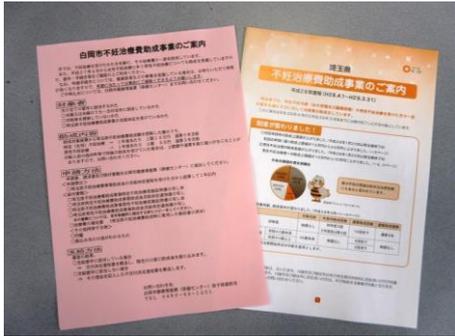
平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

			担当課	農政課		
計画 (PLAN)	事業名	新生児誕生祝い事業				
	事業目的	子育て世帯の経済的負担の軽減及び市民の市内産農作物に対する関心を高めることを目的とする。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費		H27年度交付金額		H28年度事業費
		3,355千円		3,355千円		4,574千円
		事業費の内容	祝い品(米)代等消耗品費、啓発ポスター、米袋作成業務委託費、引換券印刷製本費、郵送切手代			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標		基本目標2 子供を産み育てる人の願いをかなえる		
基本施策		2-1 出産・子育て等に対する支援				
主な施策と取組		子育て家庭への支援				
実施内容 (DO)	事業内容	新生児が誕生した世帯に、祝い品として市内産の特別栽培米を贈呈し、子育て家庭への経済的支援を図る。				
	実施状況	平成27年度合計 申請数 359件 請求数 229件 5kg引換券枚数 1,142枚 *平成27年度出生数400人				
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
		お祝い品申請件数	420件	359件	達成	おおむね達成
改善 (ACTION)	検証課題	お祝い品として、白岡市産のお米を贈呈するのは、受給者からも好評であった。この事業において、約5.7tのお米を白岡市産の農産物直売所である味彩センターから買い入れたこととなり、農業振興にも貢献できたと考えられる。平成27年度の出生数に対して89%の申請があったことから、順調に事業が進捗している。				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

				担当課	子育て支援課	
計画 (PLAN)	事業名	ベビーベッド貸出事業				
	事業目的	乳児の健やかな成長の支援、また、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費		
		1,415千円	1,415千円	1,323千円		
		事業費の内容	ベビーベッド貸出事業業務委託費、郵送切手代			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標	基本目標2 子供を産み育てる人の願いをかなえる			
基本施策		2-1 出産・子育て等に対する支援				
主な施策と取組		子育て家庭への支援				
実施内容 (DO)	事業内容	乳児(0歳児)を養育している方に、6箇月間無料でベビーベッドの貸し出しを行う。(1歳の誕生日の前日まで延長可能)				
	実施状況	平成27年度合計 貸出件数のべ481件 (新規145件、延長のべ341件) 実件数(申請件数) 新規 148件 延長 71件 取り下げ 3件 ※新規の申請取り下げが3件あり貸出件数が145件となっている。 延長については、申請件数に対し請求は1月毎のため、のべ件数は多くなっている。				
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成	おおむね達成	十分ではない
	ベビーベッド貸出件数	220件	216件		○	
改善 (ACTION)	検証課題	乳児の健やかな成長の支援と、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることができた。				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

				担当課	健康増進課	
計画 (PLAN)	事業名	不妊治療費助成事業				
	事業目的	不妊治療は保険適用外の検査や治療による経済的及び心身への負担があることから、治療費にかかる経済的負担の軽減を図る。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費		
		3,150千円	3,150千円	4,004千円		
		事業費の内容	不妊治療助成金			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標	基本目標2 子供を産み育てる人の願いをかなえる			
基本施策		2-1 出産・子育て等に対する支援				
主な施策と取組		子育て家庭への支援				
実施内容 (DO)	事業内容	不妊治療を受ける夫婦に対し、その治療に要する費用の一部を助成する。 夫婦1組につき、特定(女性)不妊治療は10万円/年、男性不妊治療は5万円/年を限度とする。				
	実施状況	平成27年度合計 申請数 33件 * 男性の申請数は0件(埼玉県の助成についても申請数は0件) * 埼玉県の不妊治療費の支給決定を受けている方を対象とする。(上乘せ交付)				
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
	不妊治療費助成申請件数	40件	33件	達成	おおむね達成	十分ではない
					○	
改善 (ACTION)	検証・課題	経済的支援の他、妊娠・出産には適齢期があることから妊娠・出産に対する正しい知識の啓発を行うことで適切な妊娠・出産のライフプランを考えられる人を増やし、健やかな出産・育児につながる支援が必要と考える。 そのため、成人式等で若い頃から正しい知識を持てるよう、また、必要に応じて専門の相談機関を利用できるように、情報提供を行う。				

平成27年度地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業 個別評価シート

				担当課	子育て支援課	
計画 (PLAN)	事業名	多子世帯保育料軽減事業				
	事業目的	多子世帯における、経済的負担の軽減を図ることにより、少子化の改善を図る。				
	事業予算の 状況	H27年度事業費	H27年度交付金額	H28年度事業費		
		9,439千円	4,573千円	8,527千円		
		事業費の内容	多子世帯保育料免除による損失補てん			
	総合戦略 の位置づけ	基本目標	基本目標2 子供を産み育てる人の願いをかなえる			
基本施策		2-1 出産・子育て等に対する支援				
主な施策と取組		子育て家庭への支援				
実施内容 (DO)	事業内容	保育所に入所する第3子以降であり、かつ、0歳から2歳の子供に係る保育料の免除				
	実施状況	<p>○市内の公立保育所、民間保育所及び小規模保育所に入所している子供のうち、第3子以降であり、かつ、0歳から2歳の子供の保育料を免除した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度の免除児童 公立保育所 17名 民間保育所 4名 小規模保育所 3名 計24人 ・平成27年度の本事業における保育料の免除額 9,438,250円 うち国費による補填 4,572,653円 県費による補填 4,719,000円 				
評価 (CHECK)	重要業績評価指標(KPI)	目標値	実績値	達成状況		
		24人	24人	達成	おおむね達成	十分ではない
	保育料免除対象児童数			○		
改善 (ACTION)	検証課題	・多子世帯における経済的負担の軽減を図ることができた。				